

# 第11回血管内留置カテーテル管理研究会（JANVIC）学術集会 プログラム

10：00～10：05 開会の挨拶	開会の挨拶 当番会長：井上善文（千里金蘭大学 栄養学部）
10：05～12：10 特別企画<1> 診療看護師、 特定行為研修終了 看護師の活躍	<p>座長：新居田敦子（医療法人社団三喜会横浜新緑総合病院 看護部） 西口幸雄（大阪市立総合医療センター）</p> <p>(1) T字型プローブを用いたエコー穿刺によるPICC挿入手技と当院の現状報告 医療法人信和会 明和病院 診療看護師 森田真純</p> <p>(2) 高度急性期病院における特定看護師のPICC挿入の現状 大阪市立総合医療センター 特定行為研修修了看護師 松村重光</p> <p>(3) 末梢挿入型中心静脈カテーテル（PICC）が抜去困難となった2症例の検討 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 診療看護師 国島正義</p> <p>(4) 当院の看護師特定行為修了者の血管内留置カテーテル管理 医療法人社団三喜会 横浜新緑総合病院 特定行為研修修了看護師 町田恵美</p> <p>(5) 末梢挿入式中心静脈カテーテル挿入による血管外漏出の1例 国立病院機構 別府医療センター 診療看護師 田村委子</p> <p>(6) 看護師によるIPエコーを用いた動脈ライン確保の経験 医療法人愛心会 東宝塚さとう病院 特定行為研修修了看護師 小田利恵</p>
12：10～12：40	ランチタイム
12：40～12：45	休憩
12：45～12：50	総会
12：50～14：30 特別企画<2> 本邦で販売されている PICC、CVポートを 理解する	<p>座長：井上善文（千里金蘭大学 栄養学部）</p> <p>[PICC]</p> <p>①テレフレックスメディカルジャパン株式会社 ②株式会社メディコン ③カーディナルヘルス株式会社 ④ニプロ株式会社</p> <p>[CVポート]</p> <p>①SBカワスミ株式会社 ②株式会社メディコン ③カーディナルヘルス株式会社 ④ニプロ株式会社</p>
14：30～15：15 JANVIC演題<1>	<p>座長：栗山とよ子（福井県立病院 内科・NST） 北出浩章（関西医科大学総合医療センター 肝胆膵外科）</p> <p>(7) NSTからの奨励・教育によって改善した末梢静脈栄養法（アミノ酸と脂肪）この5年間の変化 市立芦屋病院 外科 野呂浩史</p> <p>(8) PICC（末梢挿入式中心静脈カテーテル）の普及の現状そしてこれから～訪問診療でどのように管理し使用していくか 医療法人ミナテラスかすがクリニック 庄司浩気</p> <p>(9) 中心静脈ポート留置に関する患者アンケート調査結果 大阪府済生会茨木病院 外科 木許健生</p>
15：15～15：25	休憩
15：25～16：40 JANVIC演題<2>	<p>座長：野呂浩史（市立芦屋病院 外科） 木許健生（大阪府済生会茨木病院 外科）</p> <p>(10) 長期中心静脈カテーテル留置患者における敗血症性肺塞栓症の経験 大阪大学 小児育成外科 田附裕子</p> <p>(11) Methicillin-resistant Staphylococcus epidermidisによる上腕ポート感染で抜去となった1例 医療法人信和会 明和病院 診療看護師 森田真純</p> <p>(12) 当院における中心静脈カテーテル培養検査の検討 関西医科大学総合医療センター 肝胆膵外科 北出浩章</p> <p>(13) 比較的短期間にフィブリンシースが形成されたHypoganglionosisの一例 奈良県総合医療センター 小児外科 木村浩基</p> <p>(14) 当院におけるCVポートのカテーテル断裂3症例の検討 市立芦屋病院 外科 佐々木亨</p>
16：40～16：50	休憩
16：50～17：45 アフターランチョンセミナー	この歳になってもまだカテーテル管理の研究 Part II 井上善文（千里金蘭大学 栄養学部）
17：45 閉会の挨拶	閉会の挨拶 当番会長：井上善文（千里金蘭大学 栄養学部）